

令和2年度 海洋教育パイオニアスクール単元開発

「サケ科魚類を学ぶ～地域の重要水産資源を理解する～」 実施要項 (改)

- 1 目的
  - ・ 海の学習を通し、標津町の海の豊かさを理解し、海洋に親しむ心を育む。また、持続可能な海洋資源の利用、寒流域の生物について学習し、海を介した時空的なつながりを尊重する態度を育成する。
  - ・ シロザケを通し、道東地域における重要な水産資源の管理について学び、サケを通した水産資源管理方法について学ぶ。高校生物基礎の単元「体内環境維持のしくみ」及び「生態系のバランスと保全」においてサケ科魚類からのアプローチにより既習の内容を深める。
  
- 2 日時
  - 令和2年10月19日(月) 13:15～15:40 (5～6時間目)
  - 令和2年10月20日(火) 13:15～15:40 (5～6時間目)
  - ※ 密対策のためαクラス、βクラスで実施する。
  
- 3 場所 標津町サーモン科学館
  
- 4 時程
  - 13:20 学校発
  - 13:40 サーモン科学館着
  - 講師紹介 実習
  - 15:20 終了
  - 15:40 学校着
  
- 5 講師 標津サーモン科学館 館長 市村 政樹 氏  
(標津町北1条西6丁目1番1-1号 TEL0153-82-1141)
  
- 6 引率 鈴木 祐二 天坂 匡志
  
- 7 その他
  - ・ 授業カウントは、生物基礎(2時間)
  - ・ 授業後レポートによる評価を実施

